

NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会企画 連続講演会

第2回 省エネと再生可能エネルギーを考える講演会

太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーに関心が高まっています。そして再生可能エネルギーを地域の活力にしよう、まちづくりに生かそうとの取り組みもひろがっています。

連続講座2回目はまちづくりテーマです。南丹市園部町で再生可能エネルギーを活用して地域おこしに取り組む「大河内地域自然エネルギープロジェクト(OEP)」の代表でもある大西 一三さんにまちづくりや太陽光発電の事業の取り組みの経験、そして夢をお話いただきます。

より多くの方々に温暖化防止や省エネ・再生可能エネルギーについて関心を持っていただこうと連続講演会を開催しています。入場は無料です。 **後援：城陽市**

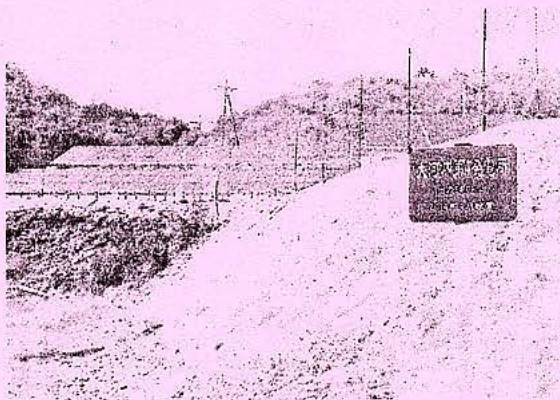
講師 大西 一三 氏(大河内生産森林組合 組合長)

タイトル 「地域おこしを再生エネルギーで！」

日時 2015年 1月18日(日) 午後2時から

場所 文化パーク城陽 第4会議室 (近鉄寺田駅 南へ5分)

大河内地区には府立公園・琉璃溪があり、豊かな自然と景観がひろがっています。大西さんはOEPの取り組みとして公民館前の街灯に小水力発電を導入、再生エネルギーの魅力や可能性を地域の人たちとともに考えています



*城陽地域での太陽光発電の実践例

も合わせて報告します。

*手回し発電機や風力発電の実験、

大河内第4発電所(54kw)

省エネ器具の展示も合わせて行います。

*市民共同発電所の作り方など書籍の展示もあります。

第3回は来年5月に岩永 康弘さん(共立機工社長)に「レンズ風車で広がる風力発電(仮)」をテーマにお話いただく予定です

お問合せ先：NPO法人・市民共同発電をひろげる城陽の会 (0774-55-4190)

省エネと再生可能エネルギーを考える講演会

太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーに関心をお持ちのみなさん、そして再生可能エネルギーを地域の活力、まちづくりに生かそうとお考えの皆さんへ。新基軸の風力発電・レンズ風車のお話です。

風車に覆いをつけると回転力が増大する、この原理を応用して九州大学と連携してレンズ風車を開発・生産している会社が南丹市にあります。(有)共立機工です。その取り組みは日曜日のテレビ番組、「夢の扉」でも紹介されています。どのような風車なのか、その性能と可能性、将来に羽ばたく夢をぜひお聞きください。

入場無料 後援：城陽市

講師 岩永康弘氏

(共立機工 社長 城陽市在住)

タイトル 「レンズ風車で広がる風力発電

日 時 2015年5月23日(土)

午後2時から

場 所 文化パーク城陽 西館3F第4会議室

(近鉄寺田駅 南へ10分)



風車(南丹市)

NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会は、2013年8月に再生可能エネルギーによる発電を市民の力でさらにすすめようと設立された団体です。現在までの1年余りで7基35kw/hの太陽光発電設備の設置を実現しました。

問合せ先 NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会 (0774-55-4190) 2015.04

— 省エネ・ネガワットで

節電社会をめざしませんか —

省エネ・節電に関心をお持ちの皆さん、「ネガワット＝節電所」という言葉をお聞きになりましたか。
節電は発電だ！が合言葉です。

ドイツで出版された「ネガワット」を2001年に翻訳された朴 勝俊（ばく すんじゅん）先生にわかりやすく節電所づくりの話をさせていただきます。また、実践されている地域にも行って私たちのまち・城陽でどのようなことが出来るのか一緒に考える企画も計画中です。

節電所、その性能と可能性をぜひお聞きください。

事前申込不要・入場無料 後援：城陽市

講師と **朴 勝俊 氏**

テーマ **（関西学院大学 教授）**

**今度は、
節電所を
つくろう！**

日時 **10月24日（土）
午後2時30分～**

場所 **ぱれっとJOYO**

会議室（JR奈良線 城陽駅 徒歩3分）

ワットチェッカー・手回し発電機など展示、体験できます



朴 勝俊 氏 1974年生 1998年から2年間のドイツ留学中にネガワットに出会う。環境経済学。

私たちの会は、2013年8月に再生可能エネルギーによる発電を市民の力でさらにすすめようと設立されました。
現在までに8基39kw/hのソーラーパネルの設置を実現し、白熱灯のLED化等節電の活動も展開中です。

主催・問合せ先 NPO法人・市民共同発電をひろげる城陽の会 (0774-55-4190) 2015.09

市民共同発電の会

再生可能エネ -地中熱利用- 講演会

“地中熱”をご存知ですか、身近なエネルギーです。例えば井戸水が夏は冷たく、冬は温かいことをご存知のことと思います。それこそが地中熱なのです。四季のある私たちの国・日本では、この温度差を利用する冷暖房・融雪などの省エネ（地中熱利用）がCO₂の大幅削減や温暖化防止に大きく貢献します。

地中熱は足元のクリーンエネルギーと言われています。しかし、火山や温泉の地熱利用と混同されることもあり、現代人には忘れられたエネルギーでもあります。

身近なエネルギーである地中熱利用を広く知っていただき、快適な暮らしや地球温暖化防止に役立てることが出来ればと思っています。
ぜひご参加ください。 城陽市後援

事前申込・参加費は不要です。

日時 5月28日（土）1時30分～3時

場所 文化パーク城陽 大会議室

（近鉄 寺田駅 南へ徒歩7分）

テーマ 足元のクリーンエネルギー

地中熱を利用しよう！



スカイツリーは地中熱を利用しています。

地中熱利用促進協会 h p より

講師 服部 旭 氏

（NPO法人・地中熱利用促進協会 顧問）

服部 旭氏の略歴

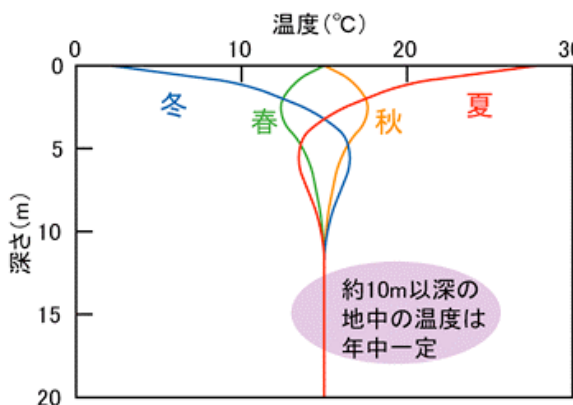
京大理学部卒 三菱金属鉱業（現 三菱マテリアル）入社。地下資源探査に従事。国内はもとよりフィリピンなど海外探査多数。地中熱利用促進協会事務局長を経て現職。

☆☆ みなさんのご参加を、お待ちしております ☆☆

主催 NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会 城陽市寺田今堀 52-106 55-4190 2016.04

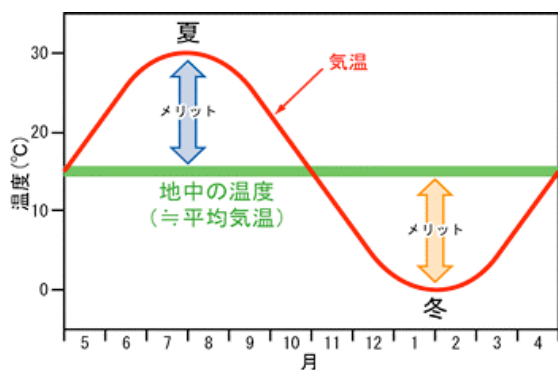
??? 地熱発電と地中熱利用 ???

地熱と地中熱、どう違う？ マグマで良く知られている地球深部の熱エネルギーが「地熱」です。地熱発電は、火山に比較的近い場所にある高温のエネルギーを発電等に利用します。一方、「地中熱」は地熱の一部ともいえますが、太陽熱が長年地球を暖めている熱で、季節が変わっても年中一定の温度を冬は温熱・夏は冷熱として、暖房・冷房等に利用するものです。どちらも、足元にあるクリーンな国産エネルギー、それが地熱・地中熱利用です。



地温は一定 深さ5mくらいのところから深い地温は、その土地の年平均気温にほぼ等しくなっています。四国・九州の南部で20℃、北海道で10℃、東京や大阪では17℃程度です。もちろんもっと深くなれば地温は上昇しますが、100m程度の深さでは温度の上昇は2～4℃程度です。

地中と気温 15度の差 四季のある日本では、冬と夏に地上と地中との間で10℃から15℃もの温度差が生じています。つまり、温度が一定である地中は冬には温かく夏は冷たい。地中熱の利用ではこの温度差に着目して、効率的に熱エネルギーの利用を行っています。



ヒートポンプ ポンプは水を下から上に上げますが、ヒートポンプは温度を上げたり、下げたりします。冷蔵庫もヒートポンプを使って熱を下げています。エアコンは空気を熱源として、室温を効率よく上げ下げしています。地中熱利用では、地下からの水の温度を熱源として冷暖房をしています。



横浜市泉区総合庁舎は地中熱を利用しています

この講演は、原発ゼロをめざす城陽の会・新日本婦人の会城陽支部・株式会社ランドホーム・エコテック株式会社・清栄ハウジング株式会社・城陽久御山民主商工会・NPO法人地中熱利用促進協会・年金者組合城陽支部、サンマスト・平山宅建株式会社その他の協賛を得て行います。



竪穴式住居も地中熱を利用！

ヨーロッパと京都の再エネ最新情報の講演と我が家の省エネ診断会

低炭素で、かつ元気な地域や暮らしづくりに取り組む木原さん（温暖化防止活動推進センター事務局長）にドイツなど海外や京都での事例をお話しいただきます。そして、地球にやさしいことは、家計にもやさしいこと！を実感していただく「省エネ診断」で納得のエコライフを！

省エネ・再エネで豊かな暮らしが実現、この講演会はそのスタートです。 城陽市後援

日時 10月29日（土）
午後2時～4時30分
場所 ぱれっとJOYO
会議室（JR城陽駅東）



南ドイツ シェーナウの街並み

テーマ 省エネ・再エネは地球・地域
そして家計にも、やさしい！
講師 木原 浩貴 氏

京都府地球温暖化防止活動推進センター事務局長

入場無料・事前申し込みは不要です

講演会終了後 省エネ診断会を開催します。こちらにもぜひご参加下さい



木原浩貴さん

会場には手廻し発電機やワットチェッカーなどのグッズを用意、省エネが実感できます！

わが家の省エネ診断でオトクな暮らしをスタートしましょう

- *お風呂のシャワーヘッドを代えるだけで20000円（年間）オトク！ そのうえ、CO₂も200kg以上カット！
- *10年以上前からお使い冷蔵庫の買い替えで消費電力3分の1に、6000円（年間）オトク！ もちろんCO₂もカット！
- *白熱電球をLEDに変えると消費電力は6分の1、蛍光灯なら2分の1で同じ明るさが得られます。モチロン寿命は4万時間とグリーンとロング。
城陽市は一昨年度に市内の街灯（蛍光灯 20w型）6648 灯をすべてLED（8w型）に更新、毎月の電気代が70万円、年間では840万円削減されました。CO₂は21万2000kgもカット！
などなど、少しの手間と“先行投資”で豊かな暮らしが実感できます。
みなさんのお越しをお待ちしています。

診断を希望される方は裏面の「診断シート」に記入するか、電気やガスの使用量・料金がわかるお知らせなどをお持ちいただけると、より具体的な“オトク”がわかります。

2016.09

エコライフ診断 記入シート

自分の家庭で、エコライフがどのくらいできているのか、診断してみませんか。

【1】次の取組みができていますか？あてはまる番号に○をつけてください。

	できて いる	半分く らい	できて いない	持ってい ない 関係ない
生活				
(1)照明やテレビなど不要な時にはこまめに消す	1	2	3	4
(2)新聞紙はリサイクルする	1	2	3	4
(3)ごみを自治体の分別のやりかたを守って出す	1	2	3	4
(4)エアコンで冷暖房の設定温度を夏は28度冬は20度にする。春や秋など使わない時期はコンセントを抜く。	1	2	3	4
お湯				
(5)洗面や食器洗いで温水を使わないか、設定温度を低くする	1	2	3	4
(6)鍋からガスコンロの炎がはみださないようにする	1	2	3	4
(7)お風呂は家族が続けて入る	1	2	3	4
(8)シャワーを出しっぱなしにしない。	1	2	3	4
掃除				
(9)部屋の整理をしてから一度に掃除機をかける	1	2	3	4
(10)洗濯物をまとめて洗う(少量で洗わない)	1	2	3	4
(11)洗剤は適量計って使い、使いすぎない	1	2	3	4
(12)衣類乾燥機を使わずに、天日乾燥をする	1	2	3	4
調理				
(13)ポットや炊飯器の保温機能を使わない	1	2	3	4
(14)地場産のもの旬のものをかう	1	2	3	4
(15)煮炊きの時には鍋にふたをする	1	2	3	4
(16)段取りよく調理する	1	2	3	4
買物				
(17)詰め替え品を選んで買う	1	2	3	4
(18)無駄な買い物はしない	1	2	3	4
(19)家電製品の買い換え時には、省エネ性能の高いものを選ぶ	1	2	3	4
(20)エコドライブ(急発進急加速などをしないようにする。余計な荷物を積まない等)をする	1	2	3	4

【2】一ヶ月のおおよその光熱費を記入してください。

電気代	ガス代	灯油代	ガソリン代	オール電化
円	都市ガス 円 LPガス 円	円	円	はい・いいえ

【3】あなたの家族人数と、お名前をご記入ください

【4】鉄道やバスを利用しやすい地域ですか

人数	お名前
人	

はい・いいえ

ご記入ありがとうございました。

省エネ診断をご希望の方はこのシートにご記入のうえ、ご持参下さい